

番号	開始時間	終了時間	発表者	所属	タイトル
O1	11/13 10:40	11/13 11:00	YE Ruqing	Institute of Science Tokyo	Gait Training of patients with stroke in sitting position using Wearable Robot for arm-swing rhythm assistance using synchronized stimuli
O1	11/13 11:00	11/13 11:20	島 凜乃介	富山県立大学	ロードヒーティングを含む配電システムのスイッチングによる予測制御-複数のPV・負荷からなる住宅地を想定したシミュレーション検証
O1	11/13 11:20	11/13 11:40	古菅 翔生	横浜国立大学	3次元Deformable Attentionを用いたEnd-to-End Transformerによる精子検出・追尾モデルの構築
O1	11/13 11:40	11/13 12:00	飯田 高裕	横浜国立大学	GADFを用いた時系列データの画像変換による12誘導心電図解析モデル
O2	11/13 15:00	11/13 15:20	大西 智貴	関西大学	機械操作の習熟過程における操作主体感と反射性眼球運動
O2	11/13 15:20	11/13 15:40	石樽 大晟	富山県立大学	マイクログリッドにおけるEV放電量・価格交渉の最適化モデル
O2	11/13 15:40	11/13 16:00	武内 博杜	早稲田大学	強化学習を用いたパラメータ設定による妥当性検証の方法論の提案
O2	11/13 16:00	11/13 16:20	稲葉 一朗	同志社大学	プロアクティブ機能を導入した関係資産の贈与と循環モデルによる地域コミュニティにおけるコミュニケーション活性化
O3	11/14 11:10	11/14 11:30	池本 隼也	日本電気株式会社	微分可能モデルを用いた2段階アンサンブル方策最適化
O3	11/14 11:30	11/14 11:50	神部 尚樹	神戸大学	マルチスケール社会シミュレーションを用いた健幸都市政策の意思決定支援 ～政策立案のためのミクロ・マクロ連携モデルの有効性評価～
O3	11/14 11:50	11/14 12:10	古関 駿介	東北大学	反射制御に基づく二脚筋骨格モデルを用いた広範な速度域を網羅する高効率歩行メカニズムの構成論的理解
O4	11/15 13:00	11/15 13:20	松本 晃洋	公立小松大学	高速連続ウェーブレット変換を用いた脳波ニューロフィードバック法の提案
O4	11/15 13:20	11/15 13:40	片田 喜章	摂南大学	不便益ダイアグラムに時間軸を加えることの益
O4	11/15 13:40	11/15 14:00	唐澤 佑宇	富山県立大学	ストーカ式焼却炉におけるごみ燃焼プロセスの数理モデルに基づく燃焼完結点・水蒸気量の推定手法の開発
O4	11/15 14:00	11/15 14:20	篠原 晃大	大阪大学	ネコ後肢の足場の喪失に対する適応メカニズムの神経筋骨格モデルを用いた解析